

学年・実施時期

1 年

教科・科目

11 月

保健

単元

精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復

発問する場面

精神疾患に関する単元の学習が終了するとき

思考を深める問い

あなたの保護者が保健の教科書を見て、「精神疾患について高校生が学ぶ必要はあるの？」と聞いてきた。すでに精神疾患を学習したあなたから、なぜ高校生が学ぶ必要があるのか、精神疾患の特徴を踏まえて説明しなさい。

ルーブリックとの関連（関連がありそうな指標をすべて○で囲んでください）

課題発見力 情報収集力・情報分析力・論理的思考力・プレゼンテーション力

創造的解決力・創発力・社会参画力・自己評価力・自己変容力

ねらい・効果

精神疾患は、誰でも罹る可能性があり、生涯に5人に1人程度が罹ると言われるほどありふれた病気であること。さらに、精神疾患の発症は25歳未満が75%を占めており、高校生の時期は発症しやすい時期であることなどから、精神疾患を自分たちの身近にある健康問題として理解させ、精神疾患の予防や、自分や周りの友人が精神疾患になった時の対策などに役立たせるため。

生徒の反応（いずれかに○をつけ、追加で説明が必要があれば記入）

思考がよく深まった（○） 思考が少し深まった（ ） 深まらなかった（ ）

（追加説明）

添付資料等（図や写真、URLなど参考になるものがあれば添付）